

住宅

メゾンカルム日本橋馬喰町



受賞企業 清和総合建物株式会社 / 株式会社三菱地所設計

事業主体名 清和総合建物株式会社

受賞番号 23G131009

受賞概要 [2023年度グッドデザイン受賞概要](#)

受賞対象の詳細

日本橋馬喰町に住まう人々ための暮らしや、まちづくりビジョンを体現した街の方向性を示すデザイン。

※ 自動翻訳サービスDeepLを利用して生成されたテキストの場合があります

デザインのポイント

1 柱・梁を斜めにしたPCによる逆張り構造を採用。季節折々で光と影の美しい端正なファサードとなっている。

2 キッチンと洗面を併用したパウダーキッチンを共同開発し、極小住宅の新たな間取り提案をおこなっている。

ディレクター 株式会社三菱地所設計 建築設計二部 シニアアーキテクト 石井邦彦

デザイナー 株式会社三菱地所設計 建築設計二部 チーフアーキテクト 竹馬基人 / 建築設計一部 アーキテクト 平松祐大



13. 集合住宅「メゾンカルム日本橋馬喰町」（三菱地所設計、清和綜合建物）

本地域のまちづくりへの想いが詰まった「日本橋問屋街街づくりビジョン」へのリスペクトとともに、その一つの回答・指針となることを目指し、ファサード、共用部のデザインを行いました。コロナ禍で、長い時間を屋内で過ごすことを余儀なくされる状況が続いた中、狭小居住環境（1R：25㎡）に対して、メーカーとともに新開発したキッチンと洗面を併用した「パウダーキッチン」を採用することで、従来の居室プランに解放感を取り入れることができました。

また、街としてのコンテクストを地域の歴史からも読み取り、伝統工芸である江戸切子から着想を得た四季折々に変化する影と組み合わせた端正なファサードは、逆梁構造の新たな提案となっています。

（評価コメント）

日本橋馬喰町という周囲の環境を意識した、端正な外観の集合住宅である。小口を薄くした斜めの柱と梁は、構造と意匠の両立を高いレベルで実現している。日射をコントロールする斜めの梁は、雨だれや経年変化も考慮されたディテールで、機能性も併せ持つ。深い軒をつくるシャープな鋭角の梁や、リズム感のある厚みのない柱は、一般的なラーメン構造の外観とは一線を画している。光によって刻々と表情を変える表情は、新しい集合住宅の外観を巧みに創っている。

